



菩提樹

佛さまに育てられる年輪

第19号 令和3年4月発行



編集・発行
正法寺

山口市江崎2710

TEL
083-989-2213

FAX
083-989-5339

「煩惱を具足しながら無上大涅槃にいたるなり」 『親鸞聖人『唯信鈔文意』より』



写真:正法寺の四季。

昨年から始まった新型コロナウイルスの世界的大流行は、私達を、得体の知れない大きな不安の中に閉じ込めてしましました。

お釈迦様は、人間というのは、生老病死に対して根本的に不安を抱くものであることを教えておられます。私は、どこからこの世界に生まれてきたのか、また、死んだらどうなっていくのか、これは、誰にも分からない手の及ばない暗闇であり、大きな不安です。普段、分かったつもりで過している、病に襲われたり、老いを感じたりすると、ふと不安になり暗闇の中に包まれてしまうのです。

しかし、仏教というのは、私達が分からない手の及ばない不安な世界は、必ずしも暗闇ではないことも教えてくださいます。それは、阿彌陀如来という、私を深く慈しみ、悲しみを共にしてくださる大きな心が、見守ってくださいる世界があるからです。

赤ちゃんは、この世界のことやまったく分からないまま生まれてきます。でも、赤ちゃんにとってもまったく分からない世界は、心いっぱい愛してくれる親が見守り、生まれてくることを心待ちにしてくれている世界でもあります。私の手の及ばない世界を見守り、何も分からない私を愛情いっぱい抱き止めてくれる働きがあったから、私は、この世界に生まれてこれたのでしょうか。

阿彌陀如来は、「お前は、如来の子なんだよ。だから、如来の世界に還ってくるんだよ」と私のお念仏となつて喚び続けてくださいます。その響きをいただくことは、分からない世界を見守ってくださる働きがあり、手の及ばない世界に光が満ちあふれていることを聞かせていただくことなのです。私の手の及ばない不安な世界は、仏様が温かく見守ってくださいる世界でもあるのです。

今年の菩提樹は、コロナ禍の正法寺の一年を振り返る内容となりました。不安に包まれた一年でしたが、改めて、その私を温かく見守ってくださいる如来様の眼差しを味わえる大切な一年だったと思います。しばらくコロナ禍は続くことと思いますが、如来様の響きであるお念仏を大切にいただく日々を丁寧を送らせていただきます。 (正法寺住職)

正法寺 コロナ禍の一年

4月 April



日曜学校開校式の様子

- ・4月5日(日) 日曜学校開校式・花まつり開催
- ・4月11日(土) 仏教婦人会総会・春季大会中止
- ・4月16日(木) 御命日早朝法座開座
- ・4月25日(土) 令和二年度世話人会延期

5月 May



延期された世話人会の様子

- ・5月10日(日) 日曜学校新入生 歓迎会中止
- ・5月16日(土) 御命日早朝法座開座
- ・5月19日(火) 物故者追悼 法要中止
- ・5月20日(水) 若婦人の集い中止
- ・5月21日(木) 永代経法要中止
- ・5月21日(木) 宗祖降誕会中止
- ・5月30日(土) 令和二年度 世話人会開催

6月 June



二ヶ月ぶりに再会した日曜学校の様子

- ・6月7日(日) 日曜学校例会開催
- ・6月16日(火) 御命日早朝法座開座

7月 July



つくりあがり法座の様子

- ・7月5日(日) 日曜学校例会開催
- ・7月10日(金) つくりあがり法座開座
- ・7月12日(日) 山口教区仏教讃歌の集い中止
- ・7月16日(木) 御命日早朝法座開座

8月 August



盆会の様子

- ・8月1日(土) 盆会開催
- ・8月2日(日) 日曜学校ビンゴ大会開催
- ・8月16日(日) 御命日早朝法座開座

9月 September



仏教婦人会役員会の様子

- ・9月6日(日) 日曜学校例会中止
- ・9月7日(月) 山口南組仏教 婦人大会中止
- ・9月11日(金)・12日(土) 秋季彼岸会中止
- ・9月16日(水) 御命日早朝法座開座
- ・9月27日(日) 仏教婦人会役員会開催

10月 October



仏教婦人会秋季大会の様子

- ・10月4日(日) 日曜学校例会開催
- ・10月9日(金) 仏教青年会例会開催
- ・10月16日(金) 御命日早朝法座開座
- ・10月24日(土) 仏教婦人会秋季大会開催

11月 November



仏具お磨き奉仕の様子

- ・11月1日(日) 日曜学校例会開催
- ・11月6日(金) 仏具お磨き奉仕作業実施
- ・11月13日(金) 仏教青年会勉強会開催
- ・11月14日(土) 基礎からはじめる真宗講座開催
- ・11月16日(日) 御命日早朝法座開座
- ・11月28日(土) 仏教婦人会役員会開催



基礎からはじめる真宗講座の様子

12月 December



仏教壮年会年末奉仕作業の様子

- ・12月6日(日) 日曜学校成道会開催
- ・12月14日(月) 仏教壮年会年末奉仕作業実施
- ・12月16日(水) 御命日早朝法座開座
- ・12月19日(土) 寺内お取り越し報恩講開座
- ・12月30日(水) 基礎からはじめる真宗講座 開催
- ・12月31日(木) 仏教青年会年末奉仕作業中止
- ・除夜会(元日)中止、自由参拜

1月 January



御正忌報恩講の様子

- ・1月4日(月) お紐解き法座開座
- ・1月16日(土)・17日(日) 御正忌報恩講開座



御正忌報恩講のお供物作りの様子

2月 February



基礎からはじめる真宗講座の様子

- ・2月7日(日) 日曜学校例会中止
- ・2月14日(日) 基礎からはじめる真宗講座開催
- ・2月16日(火) 御命日早朝法座開座

3月 March



春季彼岸会の様子

- ・3月6日(土) 仏教婦人会役員会開催
- ・3月7日(日) 日曜学校修了式開催
- ・3月12日(金)・13日(土) 春季彼岸会開催
- ・3月16日(火) 御命日早朝法座開座

お育てをいただきながら 総代退任によせて

前総代会長 久保 實氏



御門徒の皆様、皆様のお寺に寄せられる篤い思いが、私を支え、お育ていただいた日々であったと思ひ返しています。ただ感謝です。

正法寺様では、平成16年から平成21年にかけて、私どもにとって忘れられない行事、出来事が続く、激動の時期がありました。

平成16年、現任職真信様の入寺に伴う現坊守明華様とのご結婚。平成17年には、前坊守元子様の御往生、続いて前任職瑞洋様の御往生、平成19年には前々坊守文子様の御往生と、あまりにも大きな悲しみが続きました。そして、平成21年、待望の第19世住職継職奉告法要が行われ、真信御住職の誕生と、聞法の道場としての営みが新たに出發したのです。

この時期、私達は、御門徒あげて心を寄せ合うことが続き、門徒集団としての一体感も生まれました。同時に、正法寺の門徒としてのありがたさにも気づくことができました。私にとっても、お寺とのつながりを深め、お育ていただくことのように喜びを実感させていただく尊いご縁でありました。

真信御住職は、継職法要の要項のご挨拶で、「正法寺の寺族と門徒が一丸となつて、この正法寺で未来永劫に亘つてお念仏のお心が薫つていく仏縁に…」と書かれています。

一途にお念仏のみ教えを説かれて、御門徒の誰からも敬愛と信頼を集め、一座二座にぬくもりのある手作りの御法座を営もうと努められる真信御住職、その御住職を懸命に支えておられる明華坊守様、見事な成長ぶりを見せられる法響さんと如恵さん、ご寺族のおかげで、これからの聞法の道場は万全です。

そして、正法寺様には、五〇〇年に及ぶ代々の御門徒の思いや息づかいが刻まれ、今も亡き父が母が「お寺に参れよ。お育てをいただけよ。」とよびかけてくださっています。おたがい、その声が聞ける門徒の一人でありたい、そう願っています。ありがとうございます。

◎久保實氏が歴任された
正法寺関係の役職

- 正法寺仏教壮年会会長
- 山口南組仏教壮年会連盟会長
- 山口南組仏教壮年会連盟副会長
- 山口教区仏教壮年会連盟副会長
- 正法寺総代
- 本願寺山口別院総代
- 正法寺総代会長
- 山口南組総代会連盟会長
- 山口教区総代会連盟会長

仏教婦人会ダーナ活動紹介

ダーナとは、サンスクリット語で他人の安らぎのために自分の大切なものを施していく布施の行為を意味する言葉です。仏教婦人会では、コロナ禍の中でもダーナ活動を続けています。足の悪い方々でも、快適にお寺で仏様のお話が聞けるように牛乳パックで座椅子を作りました。



また、豪雨災害に襲われた地域の方々に雑巾を送らせていただきました。本当に多くの仏教婦人会員の皆様が、雑巾を寄付してくださいました。

寺族アルバム



長男の法響(かずなり)は、山口高校に入学し、高校二年生になりました。長女の如恵(ゆきえ)は、川西中学校の二年生になりました。

編集後記

今回は、コロナ禍でのお寺の一年を中心に編集しました。人々の心が乱れていく中、改めてお念仏の確かさを味わう一年となりました。人心に感わされることなく、お念仏に導かれる毎日、大切にしたいと思ひます。

編集委員

- 岩脇 利明
- 石田 和代
- 西村 和久
- 末廣 洋子

正法寺ホームページ <http://www.shouhouji.com/>
「山口市正法寺」で検索して下さい。 山口市 正法寺 検索
毎月更新しています。過去の菩提樹もすべて閲覧できます。